

Y校会だより

発行所
Y校会
 〒231-0012
 横浜市中区相生町6-111
 一般社団法人 進交会内
 (電話) 045-681-6575
 (FAX) 045-681-6585

2019年度 Y校会幹事会・総会

2019年度「Y校会幹事会・総会」を新進交流会館3階会議室において令和2年3月14日(土)に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。その後の感染状況の好転を踏まえ、令和2年8月1日(土)に開催を予定しましたが、神奈川警戒アラートの発令もあり再度中止とし、やむを得ず書面による決議に変更しました。

Y校会幹事128名の方に書面による表決をお願いし、115名の幹事から下記議案について承認をいただきました。

【議案】

- 第1号議案 2019年度収支報告書(案)
- 第2号議案 2019年度事業報告(案)承認の件
- 第3号議案 令和2年度事業計画(案)承認の件
- 第4号議案 令和2・3年度役員人事(案)承認の件
- 第5号議案 令和2・3年度幹事選任の件

以上

令和2年度 Y校会活動について

コロナ感染防止の観点から、令和2年度の以下の行事を中止としました。

月	行 事
5月	社会見学ツアー
7月	暑気払い 歌舞伎鑑賞教室 (主催者側で中止)
9月	美澤進先生墓参会 (役員のみに変更し墓参)
10月	Y校祭OBルーム開設 (Y校側で中止)
11月	麻雀大会

12月	『浜っ子寄席』鑑賞 (主催者側で中止) Y校会の集い
通 年	Y校会講座 ・ 文化講演会

Y校会海外研修奨学金の授与 — 総務・母校支援委員会 —

1. 台湾研修
令和元年10月15日、台湾研修自費参加生徒5名に奨学金(各2万円、計10万円)を贈呈
2. ニューヨーク研修
令和2年1月29日、ニューヨーク研修自費参加生徒1名に奨学金10万円を贈呈

【台湾研修参加生徒の感想・報告】

令和元年11月11日～17日迄の7日間

- 目的
 - ① 台湾の学校訪問やホームステイを通じて、台湾の文化や考え方を知り国際感覚を高める。
 - ② 日本やY校について、他者への発信力を養う。
 - ③ 英語の能力や異文化間コミュニケーション能力を養う。
- 感想
 - ① 現地の高校生や先生方などいろいろな人と交流していく中で、異文化を受け入れ、コミュニケーションをとることの大切さを学びました。
 - ② Y校と国立曾文高級家事商業職業学校の姉妹校契約の提携締結式に参加し、これを機にY校と台湾の学校との交流が活性化されることを期待します。

— Y校会正会員訃報 —

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

森 秀雄 (昭21年卒)
令和2年2月26日 ご逝去

岩田 全弘 (昭30年卒)
令和2年8月17日 ご逝去

関水 義彦 (昭30年卒)
令和2年1月27日 ご逝去

高瀬 ユリ子 (昭30年卒)
令和元年9月?日) ご逝去

山本 道昌 (昭31年卒)
令和元年12月30日) ご逝去

赤城 清 (昭39年卒)
令和2年5月6日) ご逝去

田代 忠之 (昭39年卒)
令和2年2月27日) ご逝去

土志田 健 (昭40年卒)
令和2年6月1日) ご逝去

Y校会会費10,000円以上納入者

(令和元年9月～令和2年9月30日)

ありがとうございました。()内卒年、敬称略

- ◎ 30,000円
浅場 敏男 (昭27) 白井 広幸 (昭44)
- ◎ 20,000円
田宮 国興 (昭39) 中山 正仁 (昭46)
- ◎ 16,000円
増田 忠士 (昭33)
- ◎ 11,000円
佐々 宏子 (昭33) 浜村 延明 (昭43)
大宮 勲 (昭48)
- ◎ 10,000円
藤本 明 (昭14) 菊地 猛 (昭27)
南 信一郎 (昭28) 大塚 隆 (昭29)
松井 薫子 (昭30) 中崎 田鶴子 (昭30)
岡本 征三 (昭32) 荒井 良國 (昭33)
織茂 廣久 (昭33) 森 洋子 (昭35)
森下 正勝 (昭37) 渡辺 義由喜 (昭39)
友野 義之 (昭40) 鷺澤 和彦 (昭40)
大胡 隆司 (昭40) 関口 道子 (昭40)
相原 敏貴 (昭41) 舛水 洋 (昭41)
中島 豊 (昭46) 小林 明 (昭46)

【事務局からのお知らせ】

- ◎ 令和3年度分のY校会費の納入をお願いします。

同封の郵便局払込取扱票でのお振込み、
または下記横浜銀行口座にお振込みください。

振込先：横浜銀行 関内支店

口座番号：6077212

口座名義：Y校会会費専用口座

- ◎ 【横浜銀行口座へのお振込みの方に】

👉 振込人氏名の前に卒業年度をご記入
ください。

(例) 昭和40年卒の方は

→ 『40ワイコウタロウ』 とご記入ください。

👉 振込手数料につきましては誠に申し訳
ございませんが、ご負担下さいますよう
お願い致します。

誠にご面倒をお掛け致しますが、よろしく
お願い致します。

Y校140周年まであと2年

令和4年(2022年)にY校創立

(明治15年 1882年)から

140周年を迎えます。

美澤先生100回忌まであと2年

- ・ 誕生 1849年
- ・ 1923年(大正12年)9月16日に74歳で
亡くなりました。
2022年9月16日で百回忌をむかえます。

このY校会だよりは進交会ホームページの「Y
校卒業生蘭」にカラー版で掲載しています。

— Y校37年ぶりのドラフト指名 —

おめでとうございます。

Y校硬式野球部、笹川吉康君が10月26日のプロ野球新人選択会議で潜在能力の高さを評価され未完の大器としてソフトバンクから2位指名を受けました。

身長193cm、85キロ、50m6秒の俊足好打の大型外野手として、1983年に中日に3位指名された三浦将明投手(昭59卒)以来37年ぶりのドラフト指名となります。

【笹川吉康君 本人のコメント】

日頃からご支援ご声援誠に有難うございます。

この度のプロ野球ドラフト会議において、福岡ソフトバンクホークスからドラフト2位指名を受けました。周りの方のご指導によりここまで成長できたのだと思います。Y校の誇りを胸に一日も早く一軍に上がり「トリプルスリー」目指し頑張って参りますので、これからもご支援ご声援何卒宜しくお願いいたします。

※ トリプルスリー：同一シーズンに打率3割・30本塁打・30盗塁以上の成績を記録すること



長谷部OB会長から花束贈呈



Y校校長室前でソフトバンク球団と撮影

【10月29日、Y校校長室でソフトバンクより指名のあいさつを受けた際の本人コメント】

「(指名の瞬間は)凄くうれしかったんですけど、びっくりというかまだ理解ができないという感じでした。今日あいさつして、少しずつ実感が湧いてきました」と話した。「打ち損じたり、こすったりしてもホームランになるという打者になりたい」と理想像を語った。ソフトバンクは27日に優勝を決めたばかり。「パリーグで優勝して強いというのと、育成選手から千賀選手とか甲斐選手とかが活躍していて、育成がうまいというイメージ」とソフトバンクの印象を語りました。夢の舞台に向け「プロ行ってからが勝負。ここから努力して、早く1軍に入りたいです」と意気込みを語りました。